

99・6%〜106・9%で推移したのに対し、104・5〜108・6%で推移するなど、ブランド・会社全体の伸長を牽引し、市場拡大に貢献している。また、新規流入顧客層においては単価アップ(483円↓570円)が図れている。

市場規模の推移を年代別で分析すると、それ以外の年代(2014年比111・6%)と比較し、40〜50代(中年層)が安定成長(同110・0%)していることに加え、20〜30代(若年層)が高い成長(同113・0%)を記録している。

さらなる市場拡大に向けては、『若年層』の人あたり支出を欧米諸国並みに向上させるとともに、『中年層』の人あたり支出の伸び(15年1108・7%↓18年1102・0%)を再び加速させることが鍵を握る(浦尾氏)という。

最後に、浦尾康弘オーラルケア事業部長が市場拡大戦略について説明した。

「40〜50代の攻め進める」

最後に、浦尾康弘オーラルケア事業部長が市場拡大戦略について説明した。

### 「40〜50代」の攻め進める

最後に、浦尾康弘オーラルケア事業部長が市場拡大戦略について説明した。

最後に、浦尾康弘オーラルケア事業部長が市場拡大戦略について説明した。

最後に、浦尾康弘オーラルケア事業部長が市場拡大戦略について説明した。

### 記者の窓

私が小学生時分の1990年前後だろうか。スプーン曲げに代表されるハンドパワーという超能力が流行して、私も例に漏れず、スプーンをゆらゆら揺らしたり、指先に入れて念じたり、気合いの言葉を発したりと色々と試みた一人、いつまで経っても真っ直ぐなままのスプーンは長らく受け継が

### 手力

いと悟ったわけだが、それはさておき、美容化粧品業界でもスプーン曲げのような超能力ではないが、ハンドパワーは長らく受け継が

いと悟ったわけだが、それはさておき、美容化粧品業界でもスプーン曲げのような超能力ではないが、ハンドパワーは長らく受け継が

いと悟ったわけだが、それはさておき、美容化粧品業界でもスプーン曲げのような超能力ではないが、ハンドパワーは長らく受け継が

### 矢野経済研究所

## 18年度のエステサロン市場規模を3587億円と推計

矢野経済研究所は、2018年11月〜2019年1月にかけて、エステサロンや関連商材取扱企業を対象に、エステサロンの市場規模を調査し、その結果を発表した。2018年度の国内エステサロン市場規模は、事業者売上高ベースで、前年度比0.2%増の3587億円と微増となった。

エステサロンの主要顧客は中高年層だが、インターネット予約や店舗情報検索などが定着し、主要なSNSを利用した広告宣伝や情報発信、Webマーケティングも活発化してきている。

エステティックサロン運営企業は、不採算店舗を整理・統合し、既存店舗の収益強化を重視する事業展開を継続している。この背景には、店舗運営スタッフの人員確保に苦心していること、周辺美容サービスや一般流通のセルフ化粧品市場との競合激化、若年女性層開拓の不調や集客の伸び悩みなどがある。

また、大手の脱毛サロン運営企業や総合エステサロン運営企業を中心に、積極的な多店舗化戦略から、最速かつ効率的な人員やサービスの適正配置による店舗展開が強化されており、グループ企業においてはグループ企業間における美容事業等の相乗効果を想定した協業も進められている。